

9 軸ヘディングセンサー10Hz (NMEA0183 接続)  
ナインアクロ10 (ナインアクロテン)【防水タイプ】  
【取扱説明書】



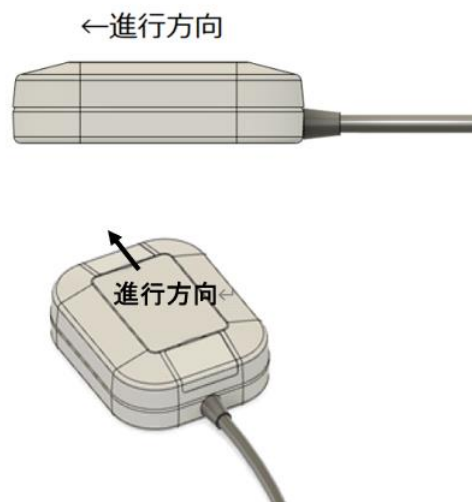
【マジックテープ両面付属：ホットメルト 超強力 防水 耐熱 防じん】

ヘディングセンサーのサイズに合わせて  
5cm × 5 cmサイズのオス・メスを各 1 枚セット

ナインアクロ10(ナインアクロテン)【防水タイプ】  
9 軸ヘディングセンサー10Hz(NMEA0183 接続) ケーブル長 4m  
販売価格:23,000 円税別(マジックテープ両面付属)

※ 衛星受信のアンテナ機能はございません。

ナインアクロ10は、基本的に受注生産(納品まで1ヶ月程度)となります。  
平戸カヤックスで常時2個程度は在庫するようにはしておりますが、急な注文で  
在庫切れもある可能性もありますので、余裕を見てご注文お願い申し上げます。



ヘディングセンサーの効用をきちんと理解して、

ガーミンサイドビュー魚探を使いこなして釣果を上げよう！

[https://www.hiradokayaks.com/?page\\_id=15500](https://www.hiradokayaks.com/?page_id=15500)

ナインアクロ10は、カヤックで使用しやすいヘディングセンサーを外注で開発を依頼しました。  
カヤックで使用するためには、防水タイプである必要がありました。

ナインアクロ10は、[防水規格 IP67](#) の防水ケースを使用していますが加工しているためこの規格ではありませんが、カヤックやゴムボートのデッキで多少海水をかぶって問題ございません。ご使用後は必ず真水で軽く流してください。

ただし、水没には対応しておりませんので真水に付け込んで洗う事は避けてください。

ヒラドシェイカーで、ナインアクロ10の防水テストをおこないました。

ヒラドシェイカーでは、**通常バウハッチの内側にマジックテープで固定しているため海水をかぶることはありません。**  
今回は、テストのためにあえて、海水をかぶるバウハッチの上部にマジックテープで固定して釣行をおこないました。  
釣行後に、バケツで何度も海水をかけてみました。その後、水道水で洗い流して自然乾燥させました。



通常の使用時は、ヒラドシェイカーの前部ハッチの裏側にマジックテープを張り付けて使用しています。  
軽くてちいさいので、マジックテープの固定だけで問題ありません。

**注) コーキングで固定することは絶対に避けてください。**

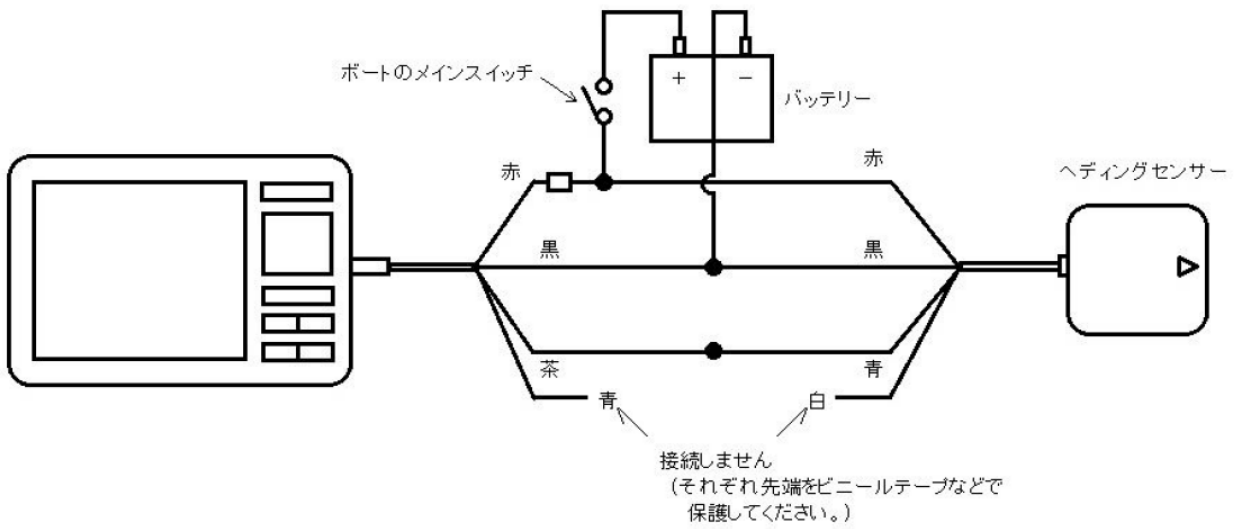
**詳しい理由は分かりませんが正しく動作しない恐れがあります。**

海水の飛沫をかぶる程度でしたら全く問題ない状態ですが、製造元からも可能な限り海水を直接かぶらないような場所に固定してくださいというアナンスをいただいておりますので、販売元の平戸カヤックスでもそのようにアナンスさせていただきます。衛星受信機能はありませんので、カヤックの場合、可能な限り安全のためにもハッチ内に設置ください。

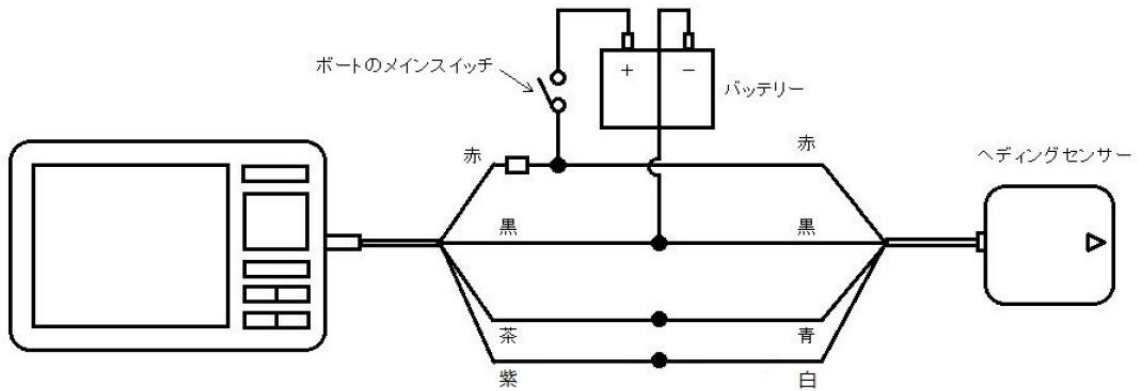


# GARMIN魚探とナインアクロ10との接続

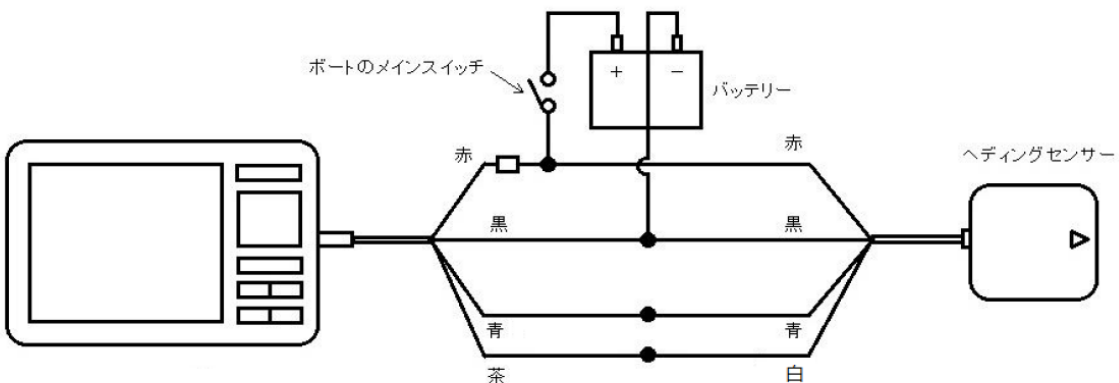
## Garmin (ECHOMAP, AQUAMAP)接続



## Garmin (GPSMAP 7X2, 9X2, 10X2, 12X2 シリーズ)接続図



## Garmin (GPSMAP585plus)接続図



## 重要！！ 多くの方がトラブルっている配線接続

カヤックでは、釣行の度に毎回魚探をつけたり外したりして、その際に配線が外れる可能性があります。私自身も何度か同じ経験をして、現在は安定して使用できるようになりました。



ガーミン電源コード NMEA0183 のコードがかなり細く、ヘディングセンサーの線もかなり細いです。そのために配線の接続がはずれたり、配線そのものが切断という問題が発生する可能性があります」。

- ① 細い電源コードは、はんだ付けが良い  
はんだ付けは、フラックス必修
- ② はんだ付けした後は、きちんと熱収縮チューブで絶縁する
- ③ 使用しないコードは極細の熱収縮チューブで絶縁する  
2mm の熱収縮チューブを 2 重に行う
- ④ ナインアクロ 10 の電源 + 側に 0.1A のヒューズを装着
- ⑤ 細い電源コードを単独のまましておかず、ある程度まとめて熱収縮チューブで束ねる
- ⑥ 熱収縮チューブで、ある程度束ねたコードは、自己融着テープ（ブチルゴムテープ）で巻いてその上をビニールテープで巻く

ここまでしておけば、そう簡単に接続部分が外れることはないと思います。

ただし、**この状態で接続したはんだが外れた場合などはあとが大変になりますので、はんだ付けした後にきちんと絶縁してから動作を確認してください。そのうえでテープを巻いていってください。**

かならずしも、ブチルテープは必要ないと思います。

ナインアクロ 10 には復帰するタイプのヒューズ 100mA が内蔵されています。このヒューズはヘディングセンサー内でショートサーキットが発生したときだけでなく、電源線をプラスマイナス逆につないだ時もトリップします。電源を入れなおしたときショートサーキットが解消されていれば自動で復帰します。しかしながらケーブルでのショートのカバーするにはヒューズ外付けする必要があります。

⇒

ナインアクロ 10 は 30mA 以下なので外付けするヒューズ 0.1A (100mA) で大丈夫です。即断型がいいと思います。

他にヘディンセンサーがうまく動作しない原因は

- ・ 使用しないコードの絶縁がうまくいっておらず混線
  - ・ ガーミン電源コードの NMEA0183 の不良
  - ・ ワニグテグリップが錆びて電源コードごと折れる（この場合は、魚探も作動しません。）
- などの事例があるようです。動作しない場合のほとんどが接続不良のようです。

ガーミン魚探本体及び振動子のメンテナンス ⇒ ガーミン魚探これだけやればトラブル無し

平戸カヤックスでは、ナインアクロ10を販売する場合は、接続用のパーツ販売及び有料接続サービス、さらには有料で、ガーミン魚探の最新ソフトウェア更新及び設定サービスを行います。

◆ 接続用のパーツ 価格：1,700円税別

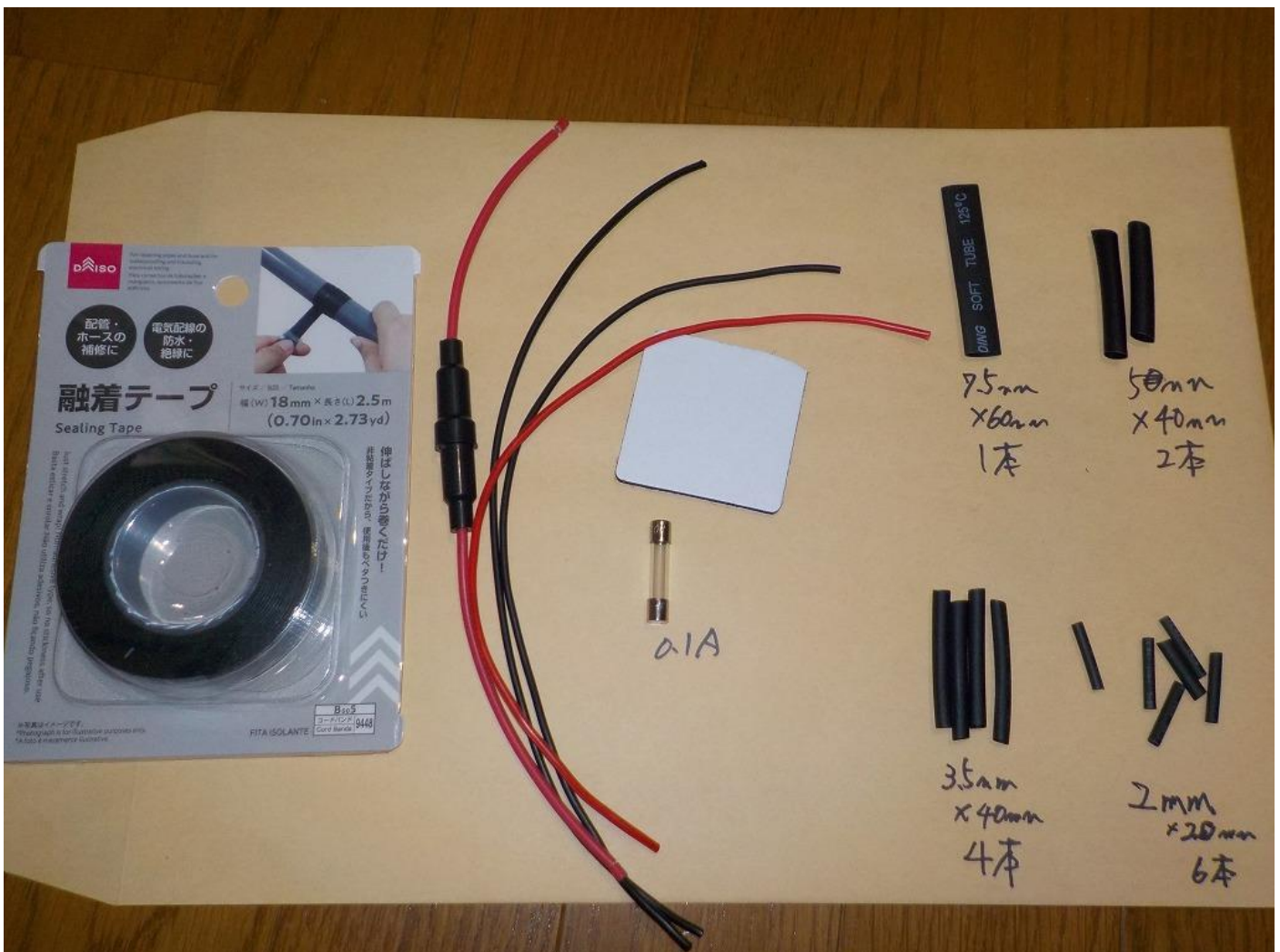
必要な熱収縮チューブ（2.0mm 2cm 6本/3.5mm 4cm 6本/5.0mm 4cm 6本/7.5mm 6cm 1本）

ヒューズBOX（0.1A ヒューズBOXに装着済）

ヒューズBOXの長さ分だけ、GARMIN 魚探の電源ケーブルも延長してバッテリーに接続しますので、その分の延長するための電線を3本 / 自己融着テープ

※ マジックテープは、本体に付属

**ご自身で、フラックス必修のはんだづけ等を行っていただく必要がります。**



◆ 有料接続サービス Aプラン 価格：10,000 円税別

下記の ① ～ ⑥ の要領で接続します。

装着されていたワニグチグリップなどが使用できない場合は、

新しいワニグチグリップを装着します。この場合のパーツ代金も含まれます。

**このサービスをお申込みいただいた場合は、平戸カヤックスからの送料はサービスとなります。**

※ バッテリーは、鉛バッテリー及びリチウムイオンバッテリーに限ります。

スマホ用などのリチウムイオンバッテリーをご利用されている場合は、

サービス申込はできませんので、ご自身での接続をお願い申し上げます。

お客様はお支払後に、ガーミンの電源コードを平戸カヤックス郵送していただく事になります。

発送するタイミングは事前に協議することになります。

送料はお客様負担となります。

◆ 有料接続サービス Bプラン

最新ソフトウェア更新サービス

ガーミン魚探設定サービス

魚探設定サービスは、平戸カヤックスが推奨する設定サービスを行います。

価格：15,000 円税別

**このサービスをお申込みいただいた場合は、平戸カヤックスからの送料はサービスとなります。**

※ バッテリーは、鉛バッテリー及びリチウムイオンバッテリーに限ります。

スマホ用などのリチウムイオンバッテリーをご利用されている場合は、

サービス申込はできません。

お客様はお支払後に、ガーミンの電源コードを平戸カヤックス郵送していただく事になります。

発送するタイミングは事前に協議することになります。

送料はお客様負担となります。

**注) 本サービスは、平戸カヤックスでガーミン魚探をご購入いただいたお客様のみとなります。**

ナインアクロ10は、衛星受信機能のアンテナ機能はありませんので、衛星受信の問題を考える必要がございませんので、下記の事項に留意して設置してください。

### Garmin 設置方法

◆ 水が直接かからず、近くに強い磁気を発生させる物がない場所に設置してください。

◆ センサー本体が水平に設置されていることを確認してください。

◆ 付属のマジックテープで固定してください。**注) コーキングで固定厳禁です。**

◆ ヘディングセンサーの向きを少しずつ変えて、実際の方角と魚探に表示される方角を合わせます。

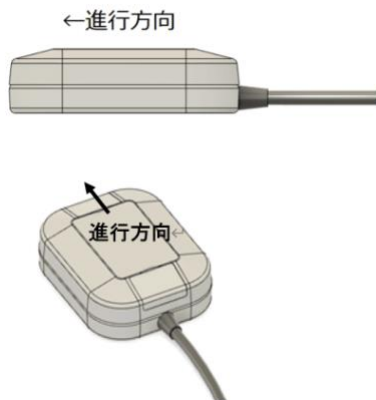
◆ ヘディングセンサーは、特別な校正等は必要ございません。

◆ 魚探の設定を変更していなければ、接続するだけで自動認識しますが、もし画面上にヘディングが表示されなかった場合、以下の設定をご確認ください。

Home>設定>通信>NMEA0183 設定>ポートタイプ:シリアルポート(ポート 1\*)→NMEA 標準(4800bps)

\*機種によって NMEA ポートが複数ある場合はポート 1、ポート 2 の設定がありますが、

ポートが 1 つしかない場合はこの表示はありません。



ナインアクロ10（ナインアクロテン）は、特別な校正は必要ありません。

実際の地形の船首方向と魚探地図画面上でのヘディングライン（船首方位線）を一致できればOKです。

そこまでしなくても、船首方向とヘディングセンサーの船首方向を合わせるだけでもOKです。

ナインアクロ10は、とても小さく軽いのでマジックテープでの固定でOKです。

- ・カヤックの船首を京崎鼻に向けます。
- ・ガーミン魚探の地図画面で、船首方位線が京崎鼻へ向いていることを確認します。

※ ここまでしなくても、ヒラドシェイカーの場合は前部ハッチの裏側にマジックテープで固定していますので、ハッチの構造をみて、マジックテープをハッチ側とヘディングセンサー側に貼りつけて置けば、次回からそのマジックテープをきれいに重ねてつけるだけでOKです。



九州北部 HiradoKayaks\*佐世保・平戸の海でシーカヤック

〒857-0134 長崎県佐世保市瀬戸越2丁目18-14

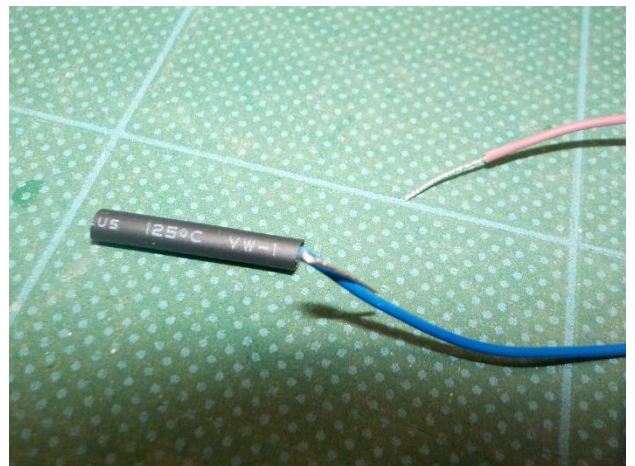
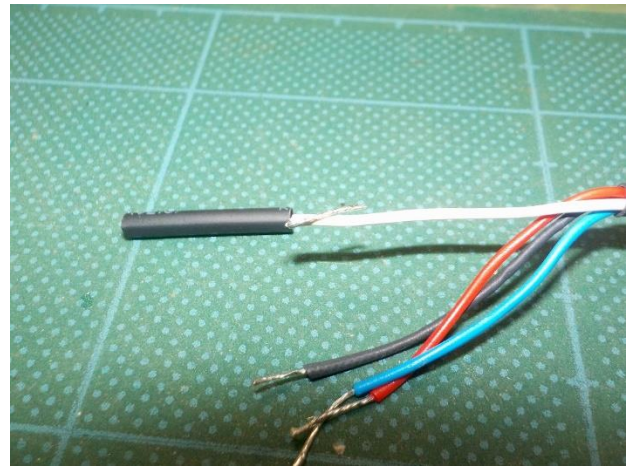
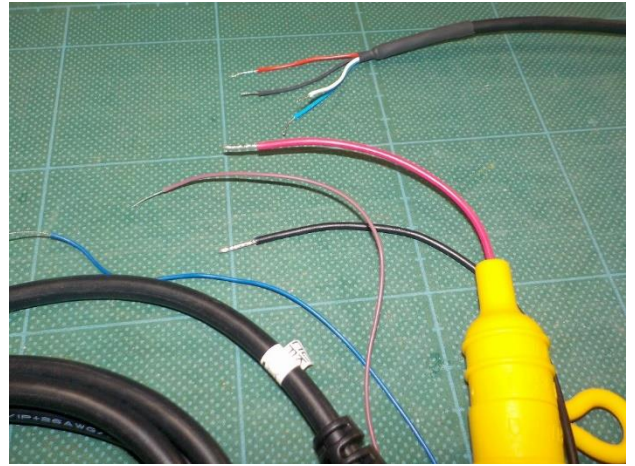
艇庫:平戸市川内町(千里ヶ浜/湯快リゾートホテル蘭風近く)

携帯 090-5474-4539 代表 末永 直樹

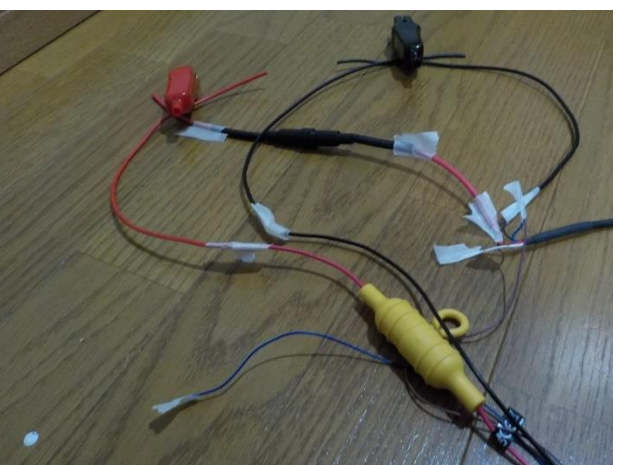
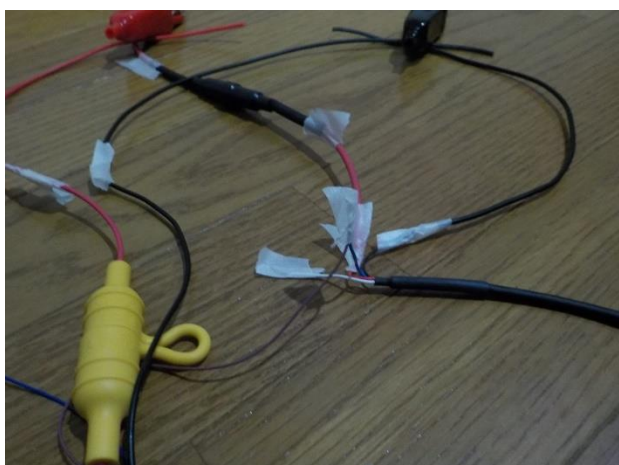
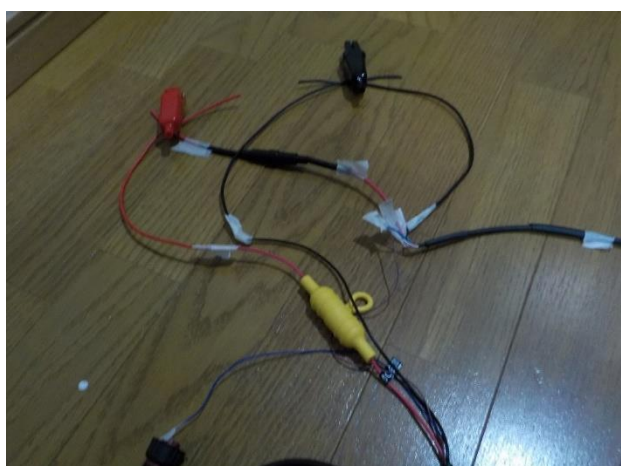
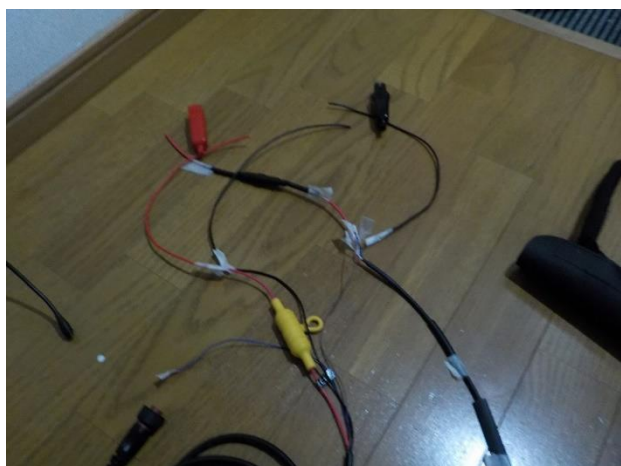
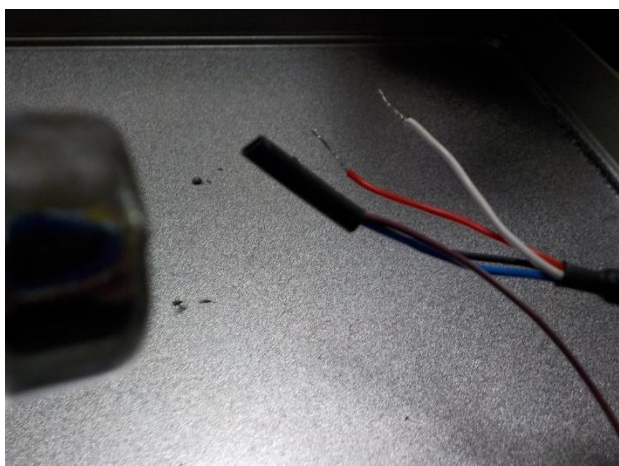
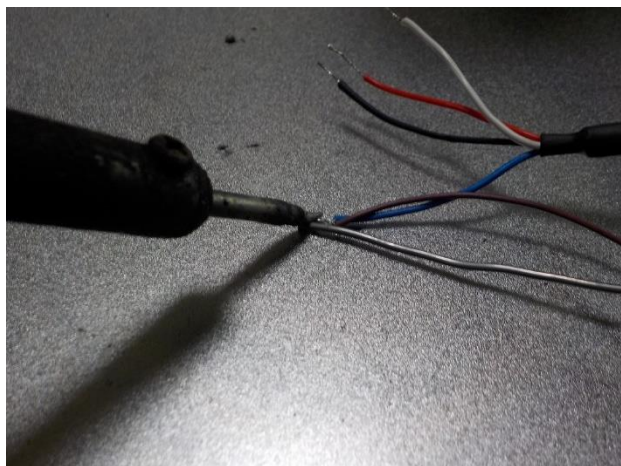
9軸ヘディングセンサー10Hz (NMEA0183 接続)  
ナインアクロ10 (ナインアクロテン) 【防水タイプ】  
【参考接続方法】

奨励するヘディングセンサーの接続方法

フラックス必修のはんだづけ ⇒ この時点できちんと絶縁して動作確認 ⇒ 熱収縮チューブによる固定  
自己融着テープ (ブチルゴムテープ) で熱収縮チューブのうえとある程度配線をまとめて固定する  
⇒ その上をビニールテープで巻く







ヘディングセンサーの+に0.1A ヒューズをつけるため、ヘディングセンサー — 及び電源コードの+をヒューズBOXの長さ分延長します。きちんとハンダ付け圧縮チューブ+テープでの固定をお願いします。